

# 伊豆市議会議員 市政報告 小長谷順二 通信

第33号 令和3年3月



小長谷順二 後援会事務所  
伊豆市土肥 450-7  
TEL/FAX 0558-98-0400  
http://konagayajunji.web.fc2.com/  
Email photo-ko@yc5.so-net.ne.jp

facebook

小長谷順二 検索

新型コロナウイルスにより、まだまだ日常生活に制限を強いられる日々ではありますが、木々は芽吹き始め、春の訪れを感じる季節となりました。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年 第1回 伊豆市議会定例会が2月24日に開会し、令和2年度補正予算や令和3年度当初予算、条例の制定など多くの議案が上程され、本会議での質疑、委員会、連合審査を経て3月22日の本会議に於いてすべての議案は原案どおり可決されました。

新型コロナワクチンは医療従事者向けの優先接種が各地で進んでいます。伊豆市においても高齢者に対して接種券が3月30日に発送されます。現段階では修善寺生きいきプラザ内の市民文化ホールを会場とした集団接種を予定しておりますが、田方医師会等に相談し個別接種の検討もおこなっています。

高齢者・障がい者等にバス・タクシーチケット 3,000 円分の配布予算も承認され、接種のための公共交通の利用が可能となりました。家族、友人と乗り合わせるなどしてこのチケットをご活用ください。

## 令和3年度伊豆市一般会計(当初予算総額 218 億 6,900 万円)重点事業【★新規 ○拡充 ☆継続】

★☆ 移住定住促進事業	6,103 万円	★☆ 産業強化事業	3,691 万 4,000 円
★○ 戦略的プロモーション事業	828 万 7,000 円	★☆ 企業誘致推進事業	3,293 万 5,000 円
★○ 育てて育つ事業	383 万 7,000 円	★☆ 文学のふるさと事業	8,189 万円
★ 狩野川記念公園遊具行進事業	1,300 万円	★☆ 観光施設整備事業	1 億 6,573 万 2,000 円
★ 重層的支援体制移行準備事業	91 万 8,000 円	★ 土肥小学校利活用事業	8,180 万円
★○ 就労支援事業(重度障がい者)	808 万 9,000 円	★○ 収納率強化事業	1,495 万 6,000 円
★○ 防災防犯カメラ設置関連事業	747 万 4,000 円	★○☆ 施設の適正配置	2 億 2,429 万 5,000 円
★ 東京オリパラ関連事業	6,152 万 7,000 円	★☆ 事務事業の見直し	520 万 7,000 円
★ 産前産後ママ応援事業	26 万 5,000 円	☆ 広域廃棄物処理施設整備事業	1 億 4,339 万円
★ 伊豆総合高校 土肥分校下宿運営事業補助金	300 万円	☆ デジタル同報系防災行政無線整備事業	9 億 502 万円

### 伊豆市緊急経済対策事業「市内宿泊割引キャンペーン」

地元の魅力再発見！泊まって応援！

～市民による市内の「小さな旅」～

伊豆市では、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少する中、市民の市内宿泊を促進することにより、宿泊需要の喚起及び、利用促進による市内経済の活性化を図るとともに、市民へのリフレッシュの機会や地域の魅力を再発見する場を提供することを目的として、市民を対象とした市内宿泊割引キャンペーンの実施を行います。※GoTo トラベルなどの補助制度との併用は不可です。

発行総数：3,000 枚(先着順) 割引額：クーポン券1枚あたり

**5,000 円**(1人1泊5,000円以上の宿泊料金に適用)

※1人1泊につき1枚のみ

利用可能者：伊豆市民

クーポン利用期間：令和3年4

月1日(木)～5月31日(月)

交付場所：各観光協会支部等、

土肥は観光案内所(松原公園)



市内宿泊割引クーポン券発行

### 伊豆市緊急経済対策事業「伊豆市で食って得券」

額面金額：**3,000 円/冊**(1,000 円×3枚綴り)

販売価格：2,000 円/冊

購入対象者：伊豆市民

利用範囲：取扱店として登録した市内飲食店での飲食代

販売および使用可能期間：

令和3年4月1日(木)～5月31日(月)

### 伊豆市緊急経済対策事業「伊豆市経済応援給付金」

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した市内で事業を営む中小企業者、個人事業者に対し、応援給付金を支給します。

申請期間：令和3年4月1日(木)～5月31日(月)

予定対象事業者：約1,200 業者 支給額一律 **10 万円**

市内で事業を営む中小企業者、個人事業者で、2020年12月～2021年2月までの3か月間の内、いずれかの月売上が、前年比30%以上減少していることで前年の売上額が240万円以上が対象。

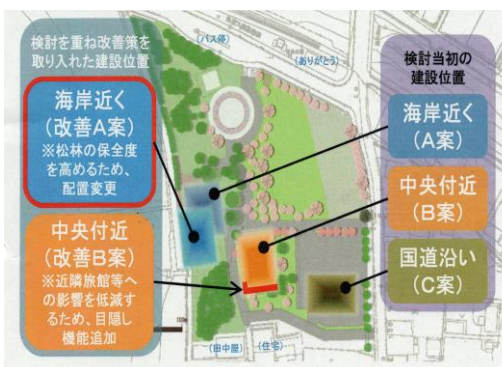
※上記3件の経済対策事業の問い合わせは 産業部 観光商工課  
電話：0558(72)9911 FAX：0558(72)9909 まで。

## 土肥松原公園津波避難複合施設 建設位置決定

津波避難施設建設位置検討委員会（地域住民 15 名で構成）は、令和 2 年 12 月～令和 3 年 2 月まで 4 回の委員会を開催し、2 月 17 日のみんなで考える会（市民集会）で検討報告を行いました。

A 案、B 案、C 案のメリット、デメリット、デメリットへの対策について ①誤解に基づく決定はしない。②熟議を重ねて結論を出す。③決定案の短所を理解した上で短所を小さくするための努力をして決定する方針を示し、避難時間・距離、施設の安全性、松の保全、地域活動の利用、近隣への影響、新たな観光のシンボル、国道からの視認性、海の眺望等、それぞれの案に ◎ ○ △ × を付け協議を重ねました。その結果、松林の保全を高めるために A 案から少し南寄り三日月プールの真上 **改善 A 案** に決定しました。

課題となっていた松の伐採は、当初 50 本余りとされていました。改善 A 案では 11 本となりました。松原公園内の松枯れが進んできていますので、この機会に土肥の宝である松原公園の松の環境・改善も合わせて取り組むように要望してまいります。

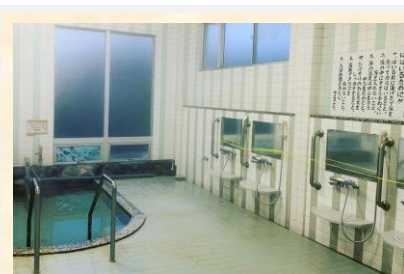


## 修善寺老人憩いの家

昭和 48 年に県の「老人福祉施設整備補助金」を活用し建築された【修善寺老人憩いの家】は 65 歳以上の入浴・集会施設として運営されています。築 47 年の施設は配管や・ボイラー等の老朽化で平成 31 年にはレジオネラ属菌の発生がありました。また年間約 700 万円の費用が掛かっており、安全運用の不安や、修繕にも多額の費用が見込まれるため、市では 4 月 1 日から一旦、温泉施設を休止して今後のあり方について検討する方針を示しました。

利用者からは存続を希望する声上がり、施設の継続を願う陳情書が議会に提出されました。全員協議会では安全が担保されていない中での継続の是非が争点となりました。

今後公共施設の適正化については最重要課題として取り組む必要がある中で、この時点で議会の意思を示すことは、今後の公共施設運営審査に影響が生じる可能性がある為、議会としては継続を望む市民に対して丁寧な協議を行っていくように市長に対して要望書を提出しました。



老人憩いの家 男性浴場

## 旧土肥小学校指定管理 リングロー(株)に決定

平成 29 年度末に閉校となった旧土肥小学校については、土肥地区における大きな拠点の一つであり、今後の活用についてアンケート調査を実施し、地域と行政が一体となって利活用していくことや外部委託等も検討していくことが望ましいとの結果、「旧土肥小学校活用構想検討協議会」を設立し、お試し活用を行いながら、利活用の検討を進めてきました。外部委託の検討として令和 2 年 11 月に行われた選定委員会による審査の結果

【リングロー株式会社】が契約候補者として選定されました。リングロー(株)は、中古 OA 機器のリユース事業を実施しており、コロナ禍においても順調に業績を伸ばしている企業で、全国で廃校を利用した IT 交流拠点を展開する「集学校プロジェクト」に取り組んでおり旧土肥小学校が全国で 6 校目となります。

防災設備等の改修後、リングロー管理の元、地域開放、地域専有、リングロー専有などで様々な活用が期待され、地域の新たな賑わいの拠点として生まれ変わります。

(校舎、グラウンドが委託対象で体育館は伊豆市の管理です)



耐震基準を満たしている校舎

## 太陽光発電

「伊豆スカイラインカントリークラブゴルフ場敷地で計画されている太陽光発電施設を阻む手立てはどのようなことが考えられるか」杉山武司議員の一般質問の答弁は、事業自体は法制度的に認められたものであり、市の条例で止めるということは、法制度の仕組みから現状では難しいため、今後の法令等の動向を見守るというものでした。函南町でも現在、メガソーラー発電所の建設に対し反対運動が起こっています。函南町のメガソーラーは山林を切り開いて整備するものですが、ゴルフ場へのソーラー発電はコース上にパネルを設置するので、林地開発の許可は不要のため市の見解通り、法的に阻む事は難しい状況です。そんな中、土肥八木沢西浜地区の居住区域内の空き地 1ha にソーラー発電開発計画が進んでいます。

事業者は訪問販売の形で地権者と契約し計画を進めているので地域住民は困惑しており「八木沢ソーラーパネルを考える会」を発足し情報共有をおこなっています。



富士を一望できる自然環境

## 第32回

### 小長谷順二 市政報告会開催

令和3年4月15日(木)PM7時～ 土肥支所 4F集会室

集会や会議等の自粛で急遽開催を見送ることもございます、事前に問い合わせをお願いします。98-0400

2021年1月からおよそ2か月半にわたって出されていた緊急事態宣言は、3月21日をもってすべて解除されました。観光を生業としている伊豆市の事業者にとっては待ちに待った解除となりましたが、新規感染者の下げ止まり、そして変異株はじわじわと広がりを見せています。ワクチン効果に期待する一方、事業者が安心して誘客出来るように、感染拡大防止と経済活動を両立させる施策を国・県と連携し、実施して頂きたいと願っています。